

国道46号角館バイパス 角館バイパスが全線開通して ～開通により地域交通が円滑化～

平成25年3月17日午後2時、国道46号角館バイパスの残区間(L=1.5km)が開通し、既に開通済の区間(L=4.6km)と合わせた全線(6.1km)がひとつにつながりました。
この度、開通直後の交通状況をとりとめましたのでお知らせします。

1. 交通量について

■国道46号の交通量は、角館バイパスへの交通転換により約7割減少しました。

地点	開通前:H25.3.14(木)	開通後:H25.3.18(月)	備考
角館バイパス	—	4,170台/12	
国道46号	5,780台/12	1,670台/12	約7割減少

※交通量調査結果(7:00～19:00の12時間)

2. 大型車の交通量について

■大型車の交通量は、角館バイパスへの交通転換により約8割減少しました。

地点	開通前:H25.3.14(木)	開通後:H25.3.18(月)	備考
角館バイパス	—	730台/12	
国道46号	1,050台/12	190台/12	約8割減少

※交通量調査結果(7:00～19:00の12時間)

3. 走行速度について(開通区間:6.1km)

■走行速度が向上し、速達性が確保されました。

地点	開通前	開通後:H25.3.18(月)	備考
角館バイパス	—	67km	
国道46号	29km	39km	10km向上

※走行速度調査結果(7:00～9:00)

この他、今回の全線開通により、災害時の代替路確保による信頼性向上や「角館の桜まつり」をはじめとする観光期の渋滞緩和による観光促進が期待されます。

(発表記者会:秋田県政記者会)

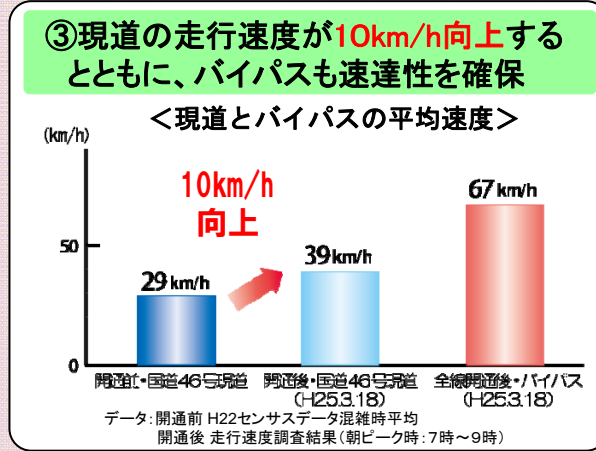
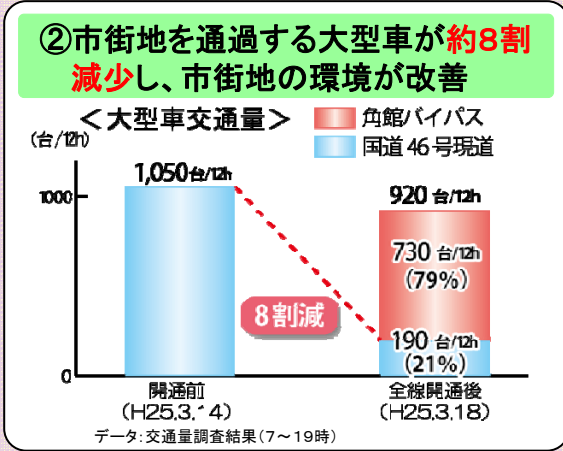
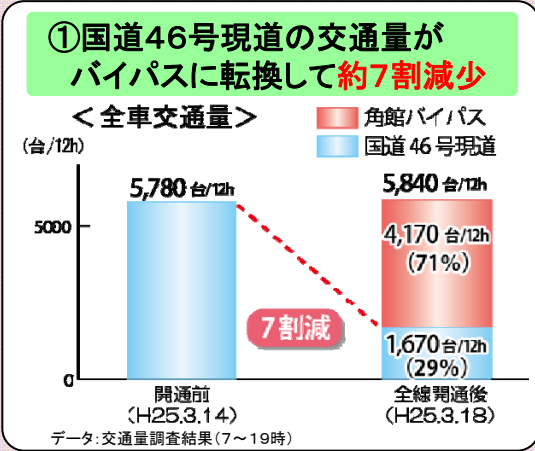
問合せ先	
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所	
TEL 018-823-4167(代表)	
副所長(道路担当)	この今野 敬二 (内線205)
調査第二課長	たむら 田村 寿 (内線451)

【開通直後】一般国道46号

角館バイパスが全線開通して

(平成25年3月17日開通)

- ① 現道の交通量が約7割減少
- ② 現道の大型車が約8割減少
- ③ 走行速度が向上し速達性を確保



角館バイパスの概要

【事業期間】平成9~24年度

【総事業費】172億円

【延長】6.1km
(うち4.6kmはH22年度までに開通済み)

【幅員】12.0m(暫定)